

チョーライ病院とフエ中央病院で臨床研修制度に関する説明会を開催しました

2017年9月に行われたJCC（Joint Coordinating Committee：合同調整委員会）で議長のクオン保健省副大臣がプロジェクトサイトの早期拡大について提案されたことを受けて、3月19日にチョーライ病院、3月20日にフエ中央病院で臨床研修の説明会を開催しました。

午前には研修に関わる多くの皆様に臨床研修制度全体を知ってもらうための説明会を行いました。臨床研修の研修場所である病棟の看護師長がたくさん参加してくださいました。

午後は指導者研修で講師になる看護師長を対象に説明会を開催しました。指導者研修の目的や内容、実施方法などを説明した後、指導者研修で実際に行う演習も取り入れながら、各レッスンの具体的な講義内容や演習方法についても説明しました。

指導者研修の演習例

レッスン1 指導者の役割：これまでの経験をもとに、目指す指導者像をまとめるグループワーク

「学生や新人の時、指導者との関係でうれしかったこと、つらかったことはなんだろう？」

「どうして、うれしかったのだろう？つらかったのだろう？」

「指導者の態度や声かけが、どのように新人看護師に影響するのだろう？」

「では、自分はどんな指導者になりたいですか？何を目指しますか？」

レッスン3 サポートスキル：サポートスキルを用いた支援について考える

こどもの採血がうまくできなかった新卒看護師と先輩看護師とのやり取りロールプレイ（悪い例と良い例）を見て、新卒看護師の学習を促進するためのサポートスキルを用いた支援方法について考えをまとめる。さらに、うまく支援ができない先輩看護師（悪い例の先輩看護師）を看護師長としてどのように指導すればよいのか考えをまとめる。

参加者は、皆熱心で「看護師養成課程2年・3年・4年制があり、研修生が学習してきた内容にばらつきがある。どのように研修を行ったらいいのか」といった具体的な質問も聞かれました。また、どちらの病院も長い間JICAと協力して様々な研修を実施してきた経験があるため、臨床研修や指導者研修の実施について、前向きに考えていることがわかりました。

今後、各病院は臨床研修導入に向けて準備を進めていく予定です。臨床研修制度を全国で展開する時には、南部、中部の中心病院として活躍してくださることを期待しています。



フエ中央病院：臨床研修制度説明会
看護師長を中心に約80名の病院関係者が参加



チョーライ病院：指導者研修講師説明会
研修制度について説明する五十嵐専門家